



南島原市国際交流員

# フランチのプレフェリート♥南島原 「夏祭り～イタリア語で～」

※「プレフェリート」とは、イタリア語で「おすすめ」という意味です。



西有家町 八坂神社の祇園祭にて

今月のコラムでは、日本とイタリアの夏祭りの共通点と相違点を紹介したいと思います。

まず、開催期間についてですが、イタリアでは、梅雨がないため6月から9月にかけて各地で夏祭りが開催されます。日本の祭りのほとんどが1日か2日しか行われませんが、イタリアの場合は数日間から2週間程開かれます。

次に、出店関係については、屋台や子ども向けの遊び・ステージイベント・火花など両国共通しています。また、地元の歴史を再現し、伝統文化を保存するところも共通しているようです。

次に、飲食に関してですが、市民がボランティアで出店し、地域自慢の郷土料理(前菜、第一料理、第二料理、供え物、デザート、飲み物)を手頃な値段で提供します。祭りでも

長時間かけてゆっくりと大量に食べるイタリアの食文化が見られます。それに対し日本では郷土料理が提供される祭りもありますが、すぐに食べられるようなたこ焼き、お好み焼き、やきとりなど日本全国どこでも味わえるものが販売されているところが多いような気がします。

その他では、夜遅くまでワイワイとパーティーするのが大好きなイタリア人は、夕方から夜中まで祭りを楽しみます。メインステージイベントに至っては、午後10時から始まります。ステージの下では性別関係なく子どもから高齢者までみんなで一緒に踊ったり、歌ったりして盛り上がる様子はイタリアならではの雰囲気だと思います。

このように、イタリアと日本の夏祭りには共通点と相違点がありますが、イタリア人が日本の祭りから見習わなければならないのは祭り終了後に会場を片付け、きれいに掃除することだと思います。

ところで、私が南島原市で一番好きな祭りは今年の8月20日(土)に開催される「ありえ浜んこら祭」です。そして、今年は日伊国交150周年記念の年でもあります。そこで、それを祝うためにイタリアの国際交流ブースを開く予定です。また、私のバンド「Naive(ナイーブ)」も出演し、私が作曲した曲を演奏する予定です。来年の8月に任期満了となる私にとって、今年の浜んこら祭りが最後になるかもしれません。市民の皆さんと一緒に真夏の暑さを吹き飛ばし、忘れられない夏にしたいと思いますので、是非一緒に盛り上がりましょう!

つなごう未来へ!  
島原半島ユネスコ世界ジオパーク

## ジオパークで あり続けるための取り組み

島原半島ユネスコ世界ジオパーク  
キャラクター「ジーオくん」

島原半島ユネスコ世界ジオパーク  
キャラクター「ジーナちゃん」

☎0957(65)5540

### ジオサイト② 「雲仙・諏訪の池」～地形を活かした人工のため池～

国道389号線を口之津から雲仙温泉街に向かうと、やがて左側に池が見えてきます。この池が諏訪の池です。池の周りに農耕地、林といった多様な環境があり、たくさんの野鳥や昆虫が棲む場所になっています。野鳥は年間を通して観察することができ、春から夏にかけてホオジロやウグイスなどが繁殖し、冬にはシロハラやツグミをはじめとした冬鳥が越冬のために渡来します。



諏訪の池と諏訪の池断層  
(写真の左から奥に見える森が諏訪の池断層)

素晴らしい環境を持つ諏訪の池は、人工の池です。1616年、奈良から移封してきた松倉重政公が、村民から水田の干ばつ対策を陳情された

ことをきっかけに、自然の地形をうまく利用して作りました。島原半島は南北に広がるように動くため、大地の亀裂(断層)ができました。諏訪の池周辺にある諏訪の池断層の動きが段階上の地形をつくりました。諏訪の池は、そこを流れる川をせき止めることでつくられたのです。作られて約400

年が経過した現在でも、諏訪の池から供給される水は周辺の田畑を潤しています。



雲仙諏訪の池  
ビジターセンターの天体望遠鏡

池のほとりに建つ「雲仙諏訪の池ビジターセンター」は、生物や自然に関する展示はもちろん、3階の天体観測室には九州でも最大級の口径を持つ天体望遠鏡が設置してあります。

8月21日まで星空観察会が開催されます。今年の夏は諏訪の池で自然とのふれあいや天体観測を楽しんでみてはいかがでしょうか。

次回は「旧大野木場小学校被災校舎」を紹介します。

### 第3回 島原半島ユネスコ世界ジオパークセミナー

- 8月11日(木・祝) 午前10時～正午
  - 講師…寺井 邦久氏(島原高校教諭)
  - 題目…「山の日記念 島原半島の地形を読もう!」
  - 会場…島原半島ジオパーク協議会 セミナー室
  - ☎0957(65)5540
- 入場無料**

### 教えて!国民年金 ～国民年金の額を増やしたい人へ～

国民年金の1号被保険者が、40年間保険料を納めると、65歳から年額78万100円(平成28年度)の老齢基礎年金を受給することができます。この年金額を増やしたい人のために、付加保険料納付制度があります。

#### 「保険料と年金額」

- 保険料…月額400円
- 受取額…納付月数×200円
- ※付加年金を2年間受給すると、納付した付加保険料総額と同額になります。
- 加入対象…自営業などの国民年金第1号被保険者
- なお、保険料が免除されている人は納めることができません。

#### (例) 付加保険を10年間納付した場合

- 付加保険料の納付額  
400円×12月×10年=48,000円
- 付加年金の年金額  
200円×12月×10年=24,000円
- この場合、毎年24,000円の付加年金が老齢基礎年金に上乗せして受け取ることができます。なお、繰上げ(下げ)支給をした場合は、増減しますので注意してください。

\*詳しくは、年金事務所または市役所 日本年金機構 南島原市 南島原市 保険年金課 ☎0957(25)1662 ☎050(3381)5039 または 各支所

## フランチの「ミナミタリアン料理講座」

企画振興課 ☎050(3381)5030 FAX0957(82)3086  
Eメール: chiikiseisaku@city.minamishimabara.lg.jp

受講生  
募集

イタリアからの国際交流員フランチェスカのイタリア料理講座を開催します。イタリアの言葉や文化に触れ合いながら本市の食材で楽しくイタリア料理を作ってみませんか。お子様連れでも大丈夫です!

※「ミナミタリアン」とは、「南島原イタリアン」という意味。

### ミートソースのパスタとサラダ料理



※食材を提供していただける人、大歓迎です!!  
(トマト・アスパラ・ジャガイモなど)

8月25日(木) 午後7時30分～午後9時30分

☑ 有家保健センター 調理実習室

定員 25人 (先着順)

費用 600円(参加人数により変更あり)

8月19日(金) 午後5時まで

☎ 電話、FAX、Eメールで申し込んでください。